

# 報告書〔2〕 分析結果及びフローシート

## 2 亜硝酸性窒素

分析実施機関名	整理番号	*	*	*	国際的な認証の取得	1. ISO 9001 2. ISO 9002 3. ISO 9003 4. ISO 14001 5. なし
分析主担当者名		*	分析主担当者の経験年数	年	分析主担当者の実績(検体数)	検体

注1) 分析結果 (mg/l)	標準偏差 (mg/l)	測定回数 (回)

注1) 亜硝酸性窒素の濃度として示す。亜硝酸イオンからの換算方法は、実施要領の参考方法の2.を参照する。  
なお、2回以上の測定を行った場合は、平均値を記入する。

分析開始日	月	日
分析終了日	月	日

### <ナフチルフェニルアミン吸光度法>

試料  
↓  
ろ過  
↓  
ろ液の適量 ㉔  
↓  
4-アミノフェニルスルホンアミド 溶液1ml  
↓  
放置 約5分間  
↓  
二塩化N-1-ナフチルフェニルアミン溶液 1ml  
↓  
放置 約20分間  
↓  
吸光度測定 ㉔㉕

ろ過

### <分析法等>

分析法	1. ナフチルフェニルアミン吸光度法 2. イオンクロマトグラフ法 3. その他( )
測定波長	㉖( )nm
試料量	㉗( )ml

### <イオンクロマトグラフ法>

試料  
↓  
ろ過 ㉘  
↓  
ろ液の適量㉙  
↓  
(試料の希釈) ㉚㉛  
↓  
イオンクロマトグラフへの注入 ㉜  
↓  
定量 ㉝

### <イオンクロマトグラフ法>

試料のろ過	㉞1. 行う 2. 行わない
試料の希釈 希釈した場合	㉟1. 行う 2. 行わない 希釈倍率㉟( )倍
イオンクロマトグラフへの注入量	㉡( )μl
装置 型式 メーカー名	㉢1. サンプルレス型 2. ノンサンプルレス型 ( )
カラム 型式 メーカー名	( ) ( )

(注) クロマトグラムには、ベースラインを引いてください。

### <検量線の作成>

検量線	作成点数㉣( ) 濃度範囲㉣( )~㉤( )μg(注入量) ㉣単位 1. μg又はng(注入量) 2. mg/l(濃度) 最高濃度の指示値㉥( ) 空試験値(指示値)㉦( )
試料の指示値	指示値㉧( )

分析実施にあたっての留意した点及び問題と感じた点

前処理について	-----
測定方法について	-----